

平成 30 年 4 月 6 日

JBA新登録管理システム不具合についての競技運営部門の対応について

一般社団法人岩手県バスケットボール協会
競技運営部会 競技会委員会 大会運営委員会

3月29日付JBAからの通達のとおり、新TeamJBAがシステム不具合により現在一時休止中であること、再スタートが5月メドであることを受けて、当協会の当面の競技大会の開催について、下記のとおり進めることと致しましたので、ご承知おきください。

なお、下記の処置は競技大会運営のみに関わるものであること、またシステム一時休止中の暫定的な処置であり、正常化した場合には新TeamJBAを使用した大会エントリー等を行うことを付記します。

記

1 一時休止中の期間の基本的な考え方

JBA 2018年3月29日付け文書より

■当面の対応等について

1. 大会、講習会・研修会への参加について

登録システムの運用が再開されるまで、JBA未登録であっても暫定的に登録済みと見做し、参加を可能といたします。(チーム、競技者、審判、コーチ全て含む)

→ 当協会でも基本的にこの考え方を踏襲します。

2 システム不具合の影響を受けることが予想される競技大会

- ① 第73回岩手県一般バスケットボール選手権大会(5/11~13)
- ② 第1回日本レディースバスケットボール交流大会県予選(5/13)
- ③ 第70回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技(5/24~27)

3 具体的な対応

①②について、

・基本的な考え方のとおり、チーム・競技者・審判(帯同)・コーチ全て暫定的に2018年度の登録を行ったものと見做し、大会への参加を認める。ただし、参加したチーム・競技者・審判・コーチはシステム正常化の際には、責任を持って速やかに2018年度登録を行うこと。

・大会エントリーに関しては新TeamJBAを使用する予定であったが、従来通り紙ベースでのエントリーとする。大会要項及び参加申し込み関連の書類は、旧TeamJBAの一斉送信システムで昨年度登録チームへ送信する。また、岩手県バスケットボール協会HPにも書類一式をアップする(時期は未定)ので、新規申し込みを希望するチームはそちらから取得すること。

・チームでは選手の所属・移籍等に関する意向を十分把握の上エントリー及び登録を行うこと。二重登録が発覚した場合には、規律委員会案件となる。

③については、岩手県高体連バスケットボール専門部よりチームに別途連絡がある。